

『在宅療養支援歯科診療所における 在宅歯科医療に関する調査』 報告書

—令和3年9月調査—

令和4年3月

公益社団法人日本歯科医師会
日本歯科総合研究機構

目 次

はじめに	1
調査の概要	2
調査結果	3
【在宅調査追加分析】	19
【参考資料】	21
集計結果	23
調査票	33

はじめに

このたび、公益社団法人 日本歯科医師会 日本歯科総合研究機構では、在宅療養支援歯科診療所の施設基準届け出施設を対象として在宅歯科医療に関する郵送調査を実施いたしました。同調査は診療報酬改定や今後の政策提言等に際し基礎資料を得る目的で実施しており、本報告書はその結果の取りまとめとなります。

ご多用中、本調査にご協力いただきました先生方に、厚くお礼申し上げます。本調査結果を活用し、必要な分析等を継続してまいりますので、引き続きご協力を賜りますようお願い申し上げます。

公益社団法人 日本歯科医師会
日本歯科総合研究機構
機構長 堀 憲 郎

調査の概要

(1) 調査の目的

在宅歯科医療および医療連携等の課題や、新型コロナウイルス感染症の影響も含めた実態を把握し、診療報酬改定等に向けての基礎資料を得ること。

(2) 調査の対象

令和元年（2019年）12月時点で在宅療養支援歯科診療所1または2を届け出ている歯科診療所（11,080歯科診療所）。

(3) 調査方法

調査票（巻末）による郵送調査とした。

(4) 倫理審査

日本歯科医学会において承認を受けた。

(5) 調査期間

令和3年（2021年）9月30日に調査票を発送し、同年12月末までに回収した調査票を集計した。

(6) 回収数および有効回答数および有効回答率

発送数 …………… 10,991施設（不達や閉院等を除く）

有効回答数 …………… 5,970施設

有効回答率 …………… 54.3%

※集計においては、小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100.0にならない場合がある。

(7) 調査主体

公益社団法人 日本歯科医師会・日本歯科総合研究機構

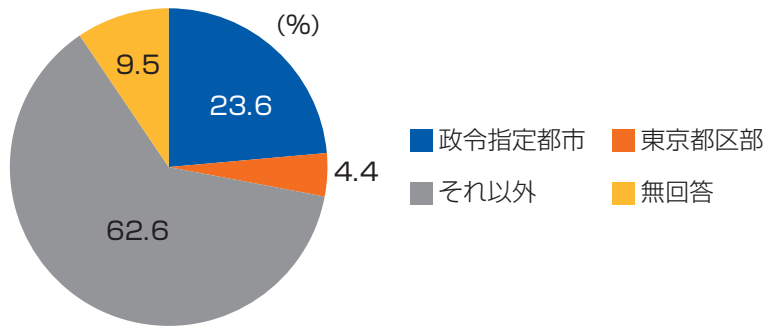
調查結果

【設問 1】施設の概要（令和3年9月30日現在）

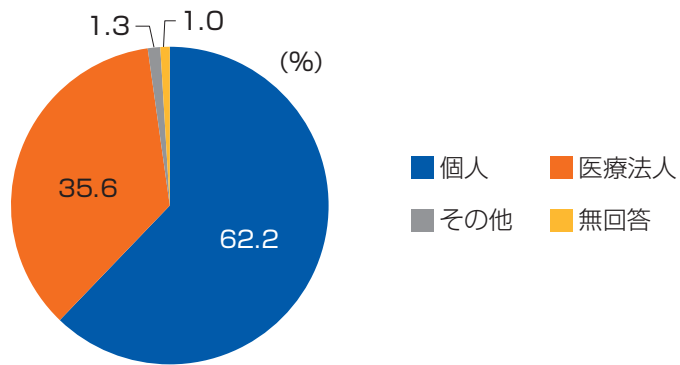
1. 都道府県別有効回答数及び有効回答率

都道府県	有効回答数	有効回答率 (%)	都道府県	有効回答数	有効回答率 (%)
北海道	174	47.7	滋賀県	40	55.6
青森県	64	71.1	京都府	120	61.5
岩手県	101	60.5	大阪府	551	50.0
宮城県	73	59.3	兵庫県	270	42.1
秋田県	73	79.3	奈良県	50	57.5
山形県	80	57.1	和歌山県	56	72.7
福島県	41	62.1	鳥取県	35	53.0
茨城県	78	55.7	島根県	72	63.2
栃木県	43	64.2	岡山県	109	67.3
群馬県	62	63.9	広島県	137	49.3
埼玉県	198	48.9	山口県	92	57.9
千葉県	195	52.3	徳島県	103	55.7
東京都	395	47.2	香川県	47	45.2
神奈川県	377	48.1	愛媛県	85	53.8
新潟県	156	68.4	高知県	34	66.7
富山県	44	59.5	福岡県	282	52.9
石川県	43	64.2	佐賀県	87	56.5
福井県	30	61.2	長崎県	134	65.4
山梨県	29	53.7	熊本県	150	60.0
長野県	168	62.5	大分県	55	68.8
岐阜県	152	55.7	宮崎県	55	50.0
静岡県	183	55.5	鹿児島県	91	56.5
愛知県	429	55.4	沖縄県	22	55.0
三重県	89	61.8	無回答	16	—
			総 数	5,970	54.3

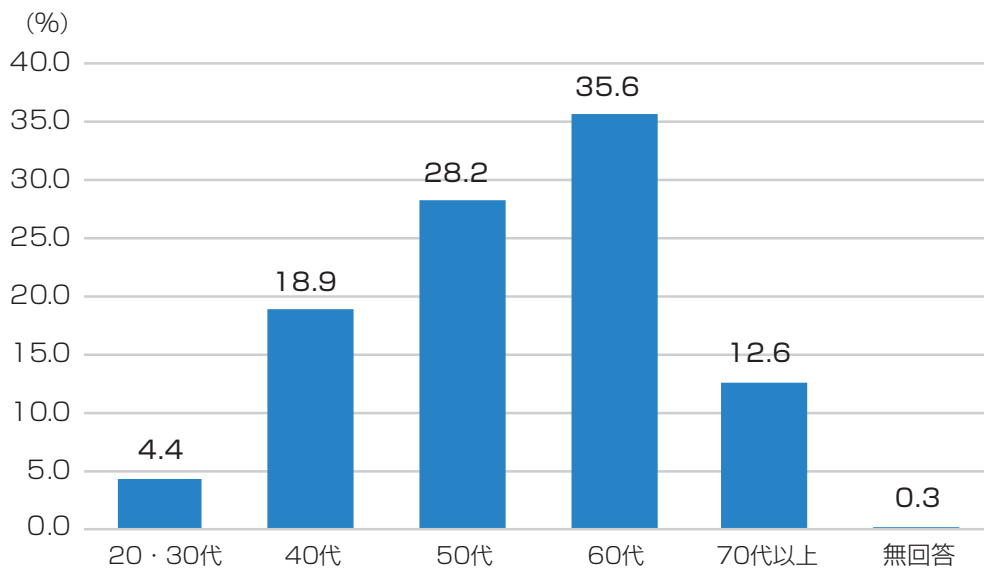
2. 開設地区



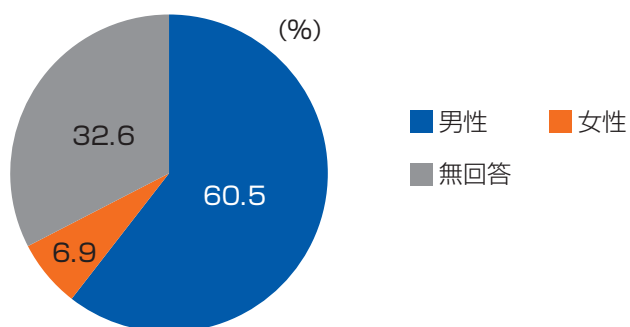
3. 開設主体



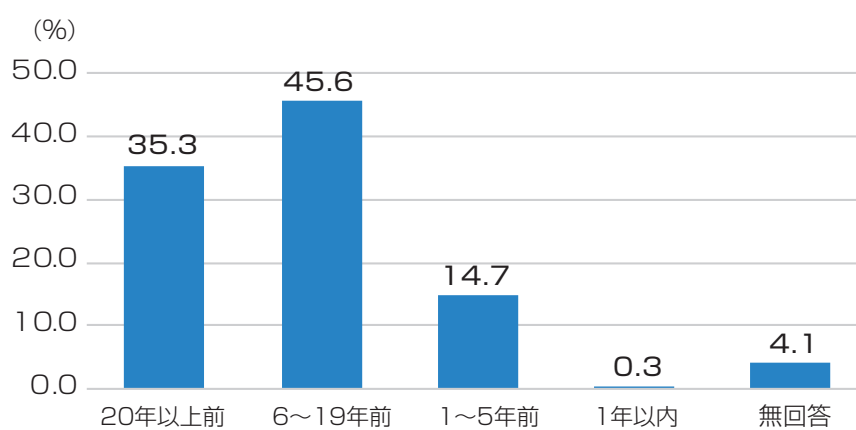
4. 管理者の年齢



5. 管理者の性別



6. 在宅医療を開始した時期



7. 従事者数

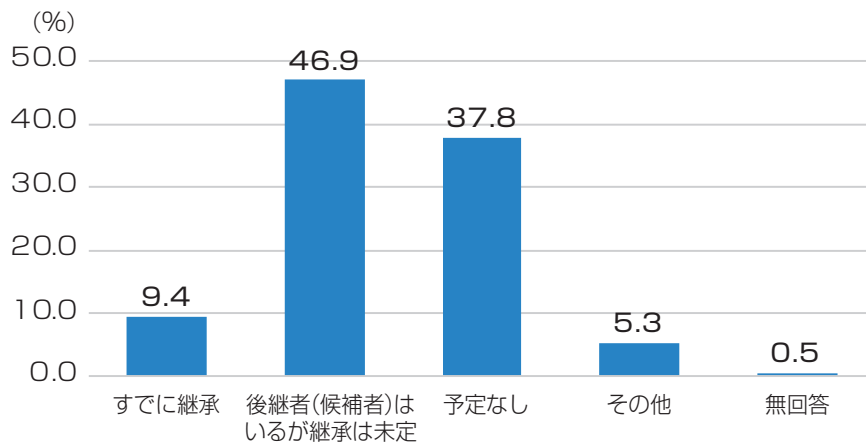
(名)

		平均値	中央値	最大値
常勤	歯科医師	1.7	1	118
	歯科衛生士	2.5	2	48
	歯科技工士	0.3	0	15
	歯科助手及び事務職員	2.0	1	40
非常勤	歯科医師	1.1	0	160
	歯科衛生士	1.6	1	29
	歯科技工士	0.1	0	10
	歯科助手及び事務職員	1.1	0	28

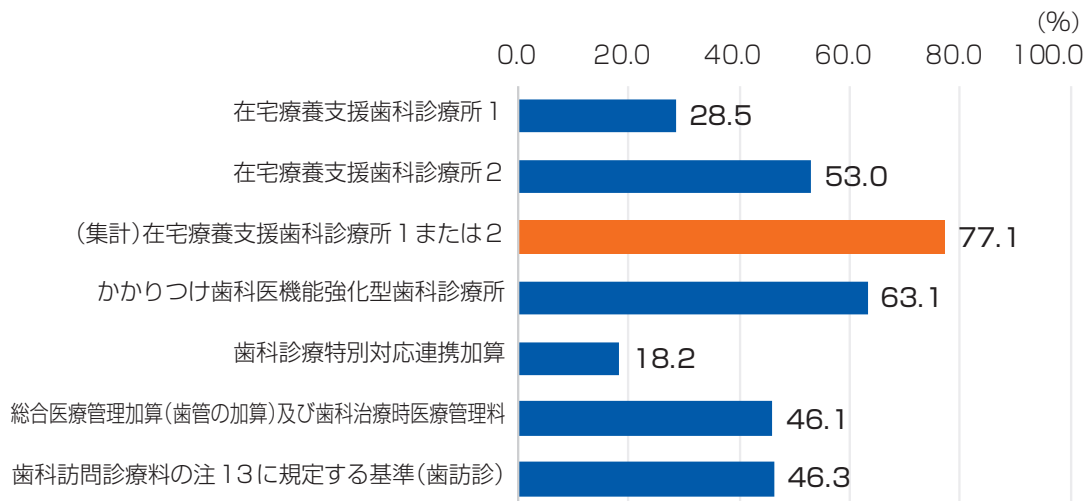
8. 専門職を雇用する施設数および割合

	施設数	割合 (%)
看護師	171	2.9
言語聴覚士	34	0.6
管理栄養士	150	2.5
その他	198	3.3

9. 将来の継承の予定

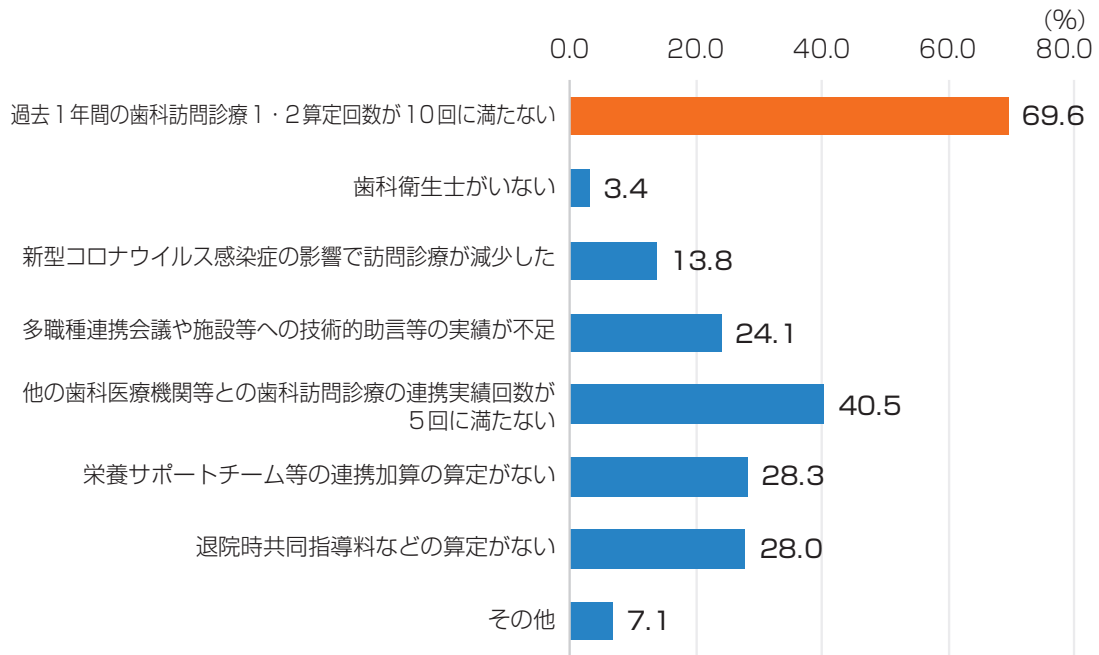


10. 令和3年9月末時点での届け出施設基準（重複回答）

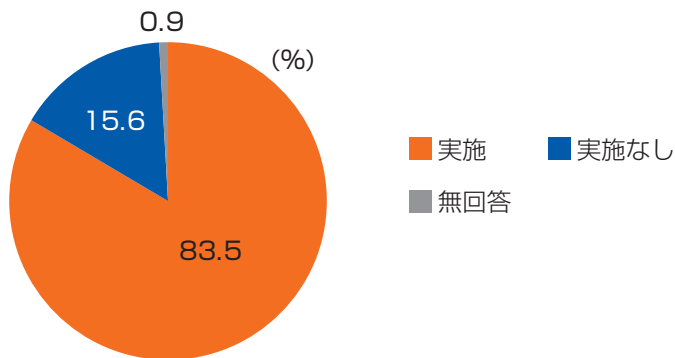


11. 令和3年9月末時点で歯援診1,2とも届け出していない理由（重複回答）

* 10で歯援診にチェックがなく歯訪診（注13）にチェックのあった792施設

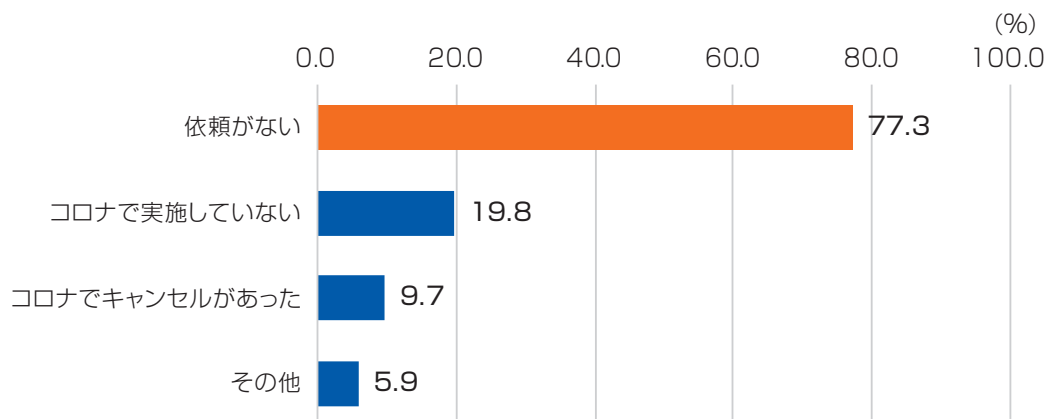


12. 令和3年4月から9月末における在宅歯科医療の実施状況

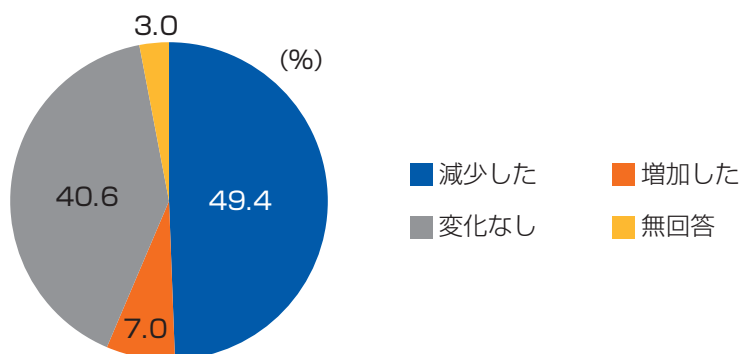


13. 令和3年4月から9月末に在宅歯科医療を実施していない理由（重複回答）

* 12で在宅歯科医療の実施の無かった932施設の回答



14. 令和3年4月から9月末の在宅歯科医療の実施件数の増減（コロナ禍前との比較）



【設問2】 歯科訪問診療の算定回数

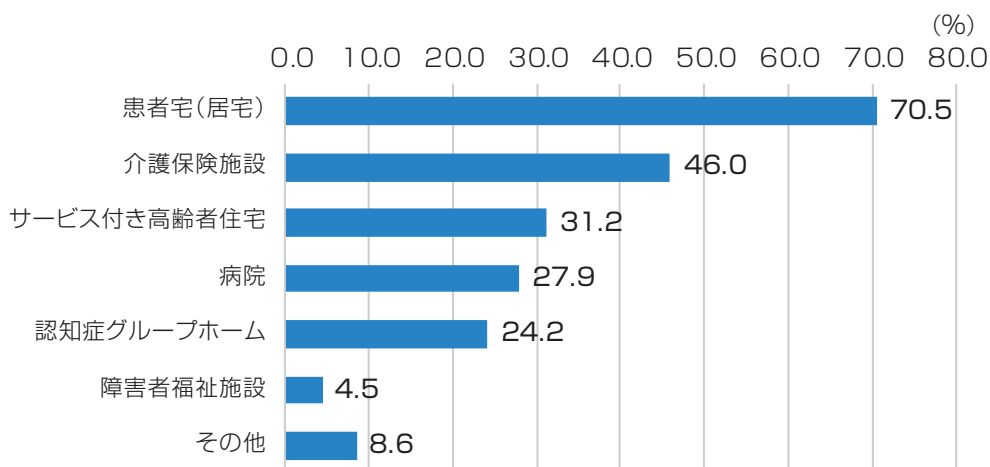
令和元年および令和3年の4月から6月の歯科訪問診療の算定回数

* 算定回数がすべて無回答の調査票を除いたn=5,091の平均値 (平均値:回)

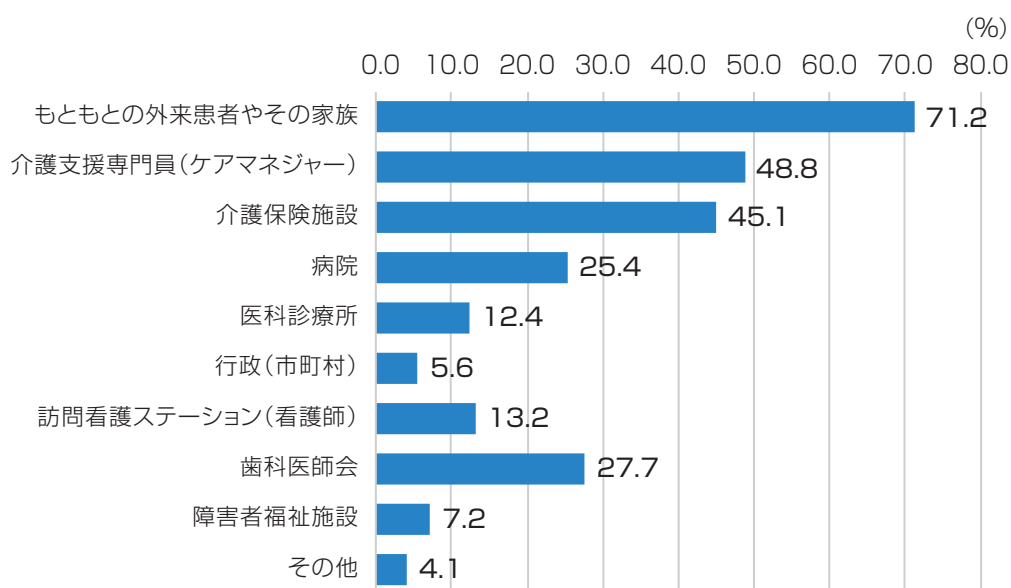
	4月		5月		6月	
	平成31年	令和3年	令和元年	令和3年	令和元年	令和3年
歯科訪問診療1 (20分未満含む)	17.0	17.3	16.7	15.7	17.3	17.5
歯科訪問診療2 (20分未満含む)	30.5	31.0	30.5	28.0	30.9	31.5
歯科訪問診療3 (20分未満含む)	24.2	24.6	24.1	22.9	24.8	25.2
初再診料による歯科訪問診療	13.4	14.2	13.3	12.9	13.6	14.4
歯科疾患在宅療養管理料 (歯在管)	17.9	17.5	18.0	16.5	18.2	17.5
訪問歯科衛生指導料 (1人)	2.1	2.0	2.0	1.8	2.1	2.0
訪問歯科衛生指導料 (2~9人)	5.9	5.9	6.2	5.1	6.1	5.7
訪問歯科衛生指導料 (それ以外)	25.0	25.9	25.3	23.8	25.8	26.4
居宅療養管理指導費 (歯科医師)	22.5	24.3	22.4	23.3	22.8	24.8
居宅療養管理指導費 (歯科衛生士)	30.4	32.4	30.4	30.8	30.9	33.1

【設問3】令和3年4月から9月末における歯科訪問診療の実績

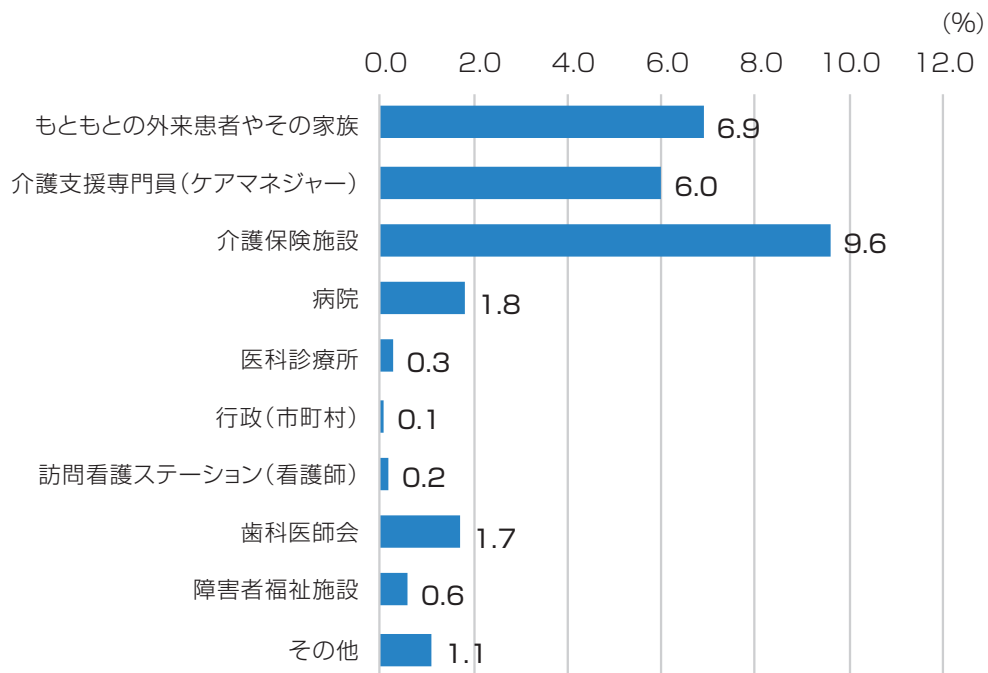
1. 訪問先（重複回答）



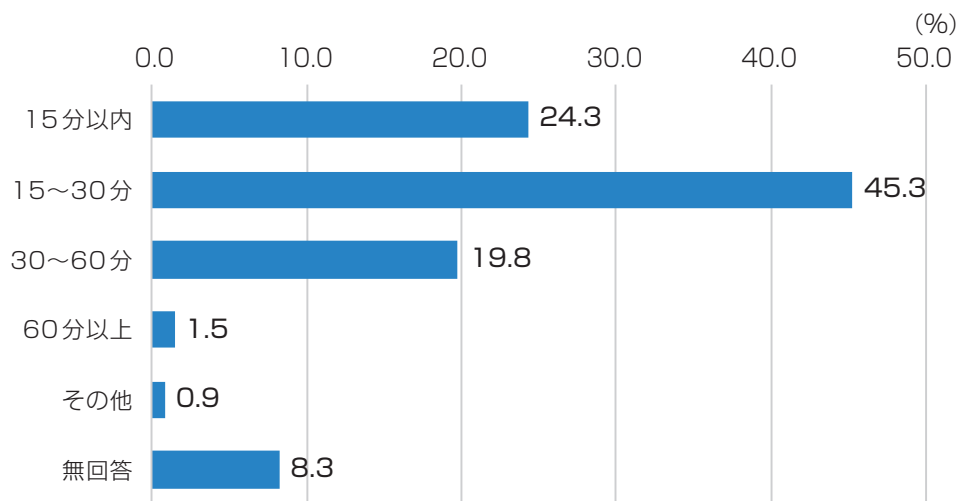
2. 依頼元（重複回答）



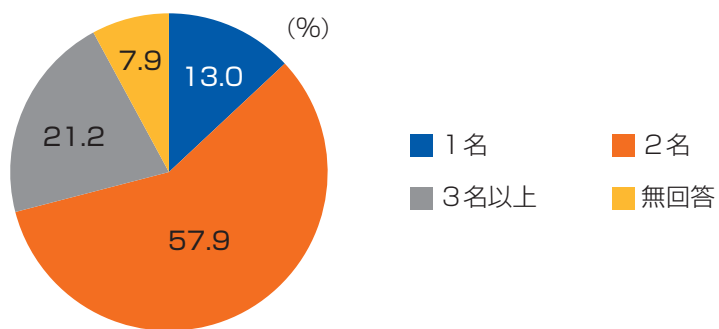
3. 最も多い依頼元（無回答を除く）



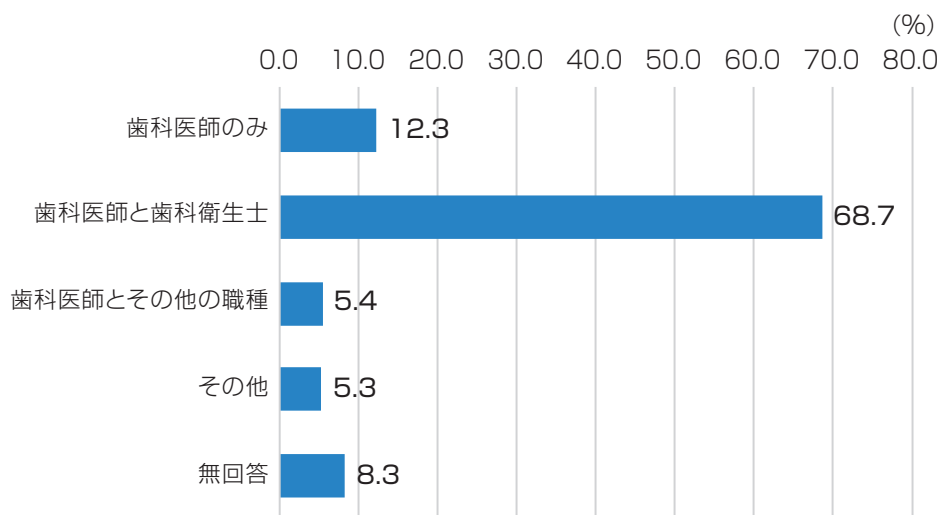
4. 歯科訪問診療 1 か所にかかるおおよその往復の移動時間



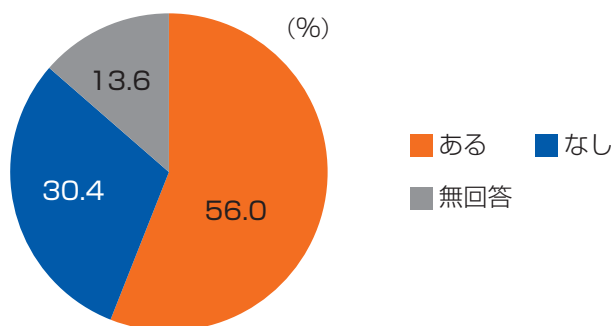
5. 歯科訪問診療を行う際の通常的人数



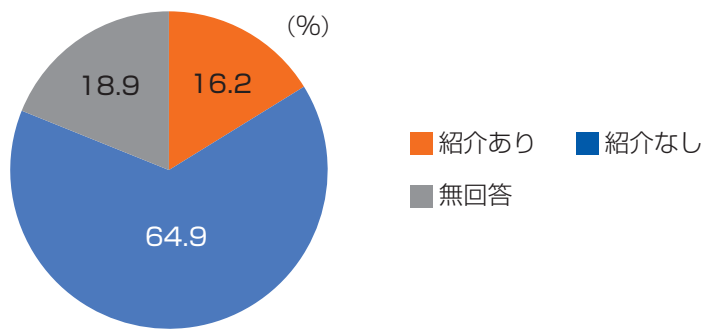
6. 歯科訪問診療の訪問者の帯同パターン



7. 在宅患者を受け入れる後方支援の機能を持つ病院歯科の有無

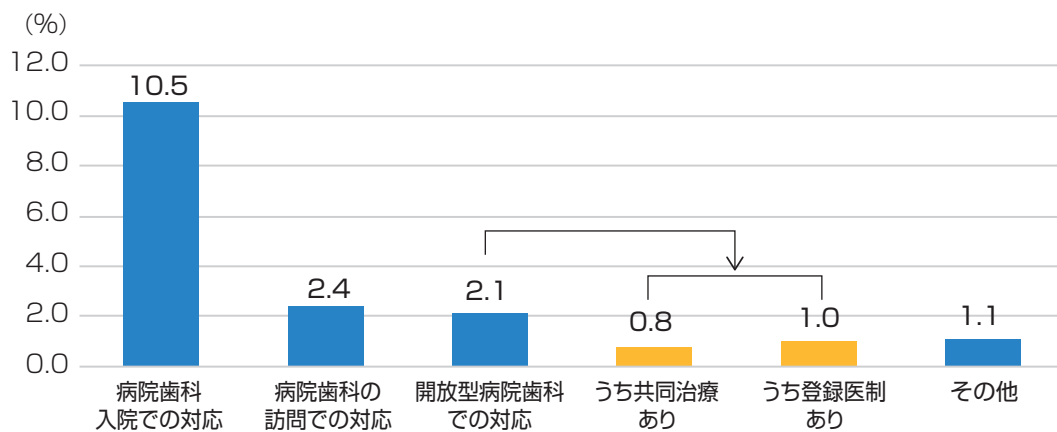


8. 令和3年4月から9月末における病院歯科への患者紹介の有無



9. 紹介した病院歯科での対応および体制

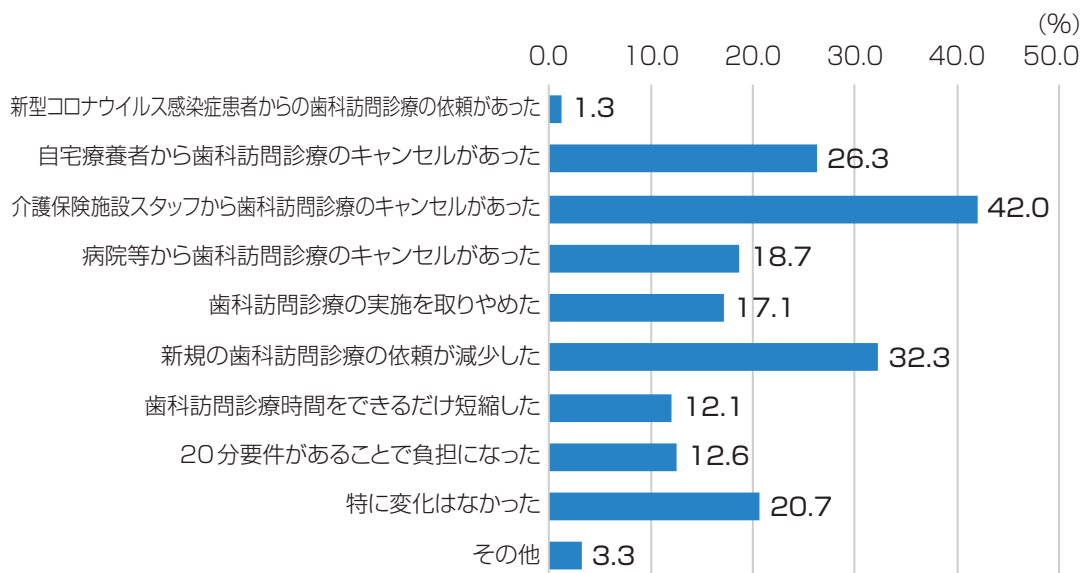
* 8で紹介ありの回答施設を対象



【設問4】新型コロナウイルス感染症の影響と今後の地域での歯科訪問診療提供

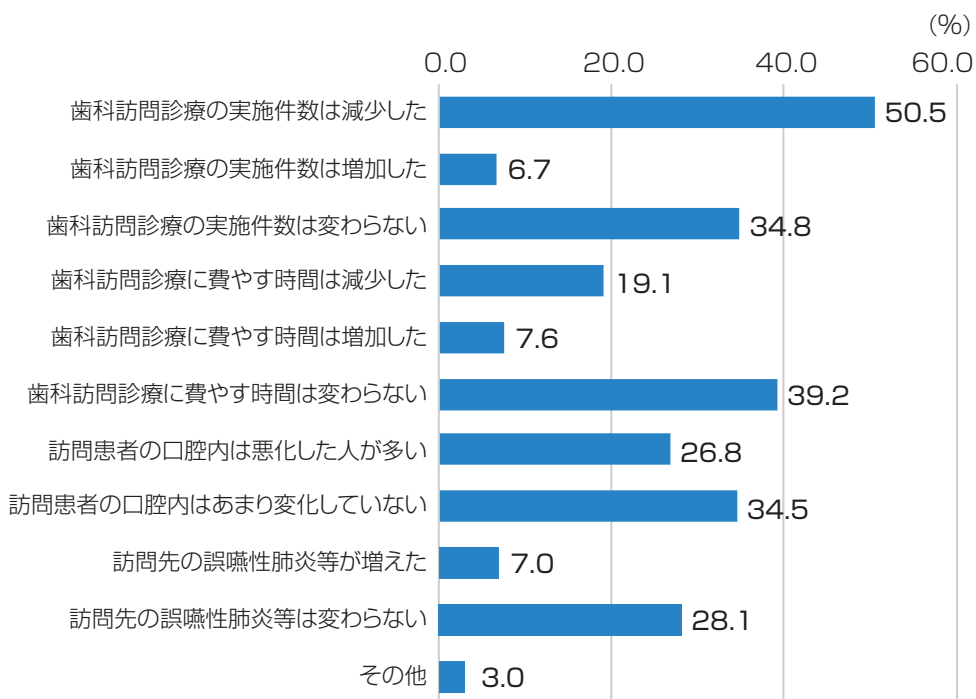
1. 新型コロナウイルス感染症の影響

令和2年3月から令和3年9月末までの状況（重複回答）

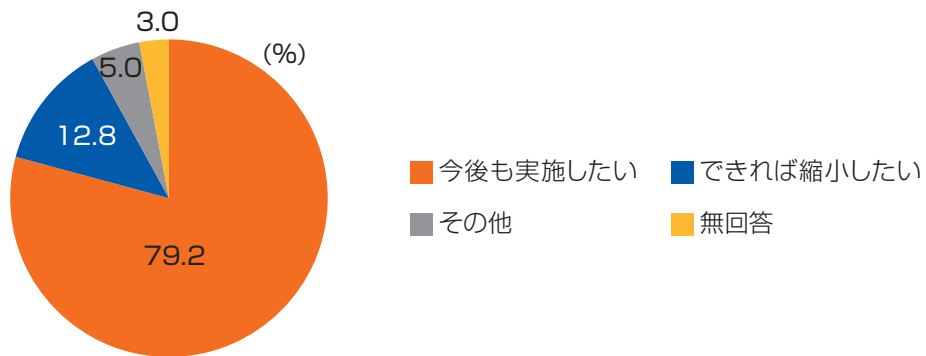


2. 新型コロナウイルス感染症の影響

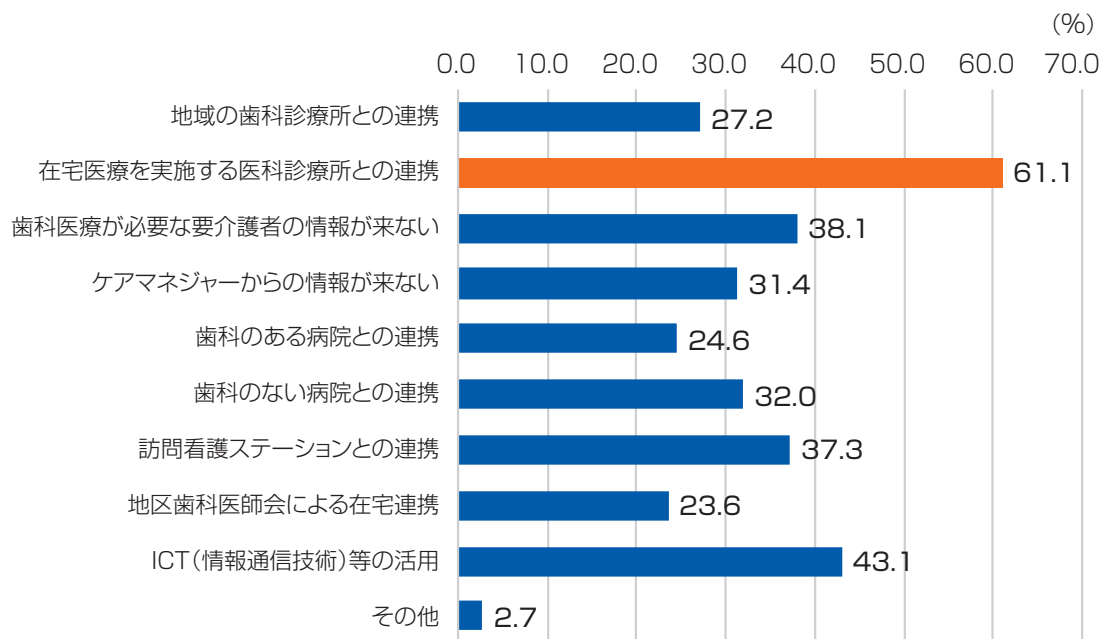
感染拡大以前の状況と令和3年9月時点での比較（重複回答）



3. 将来の歯科訪問診療提供の意向

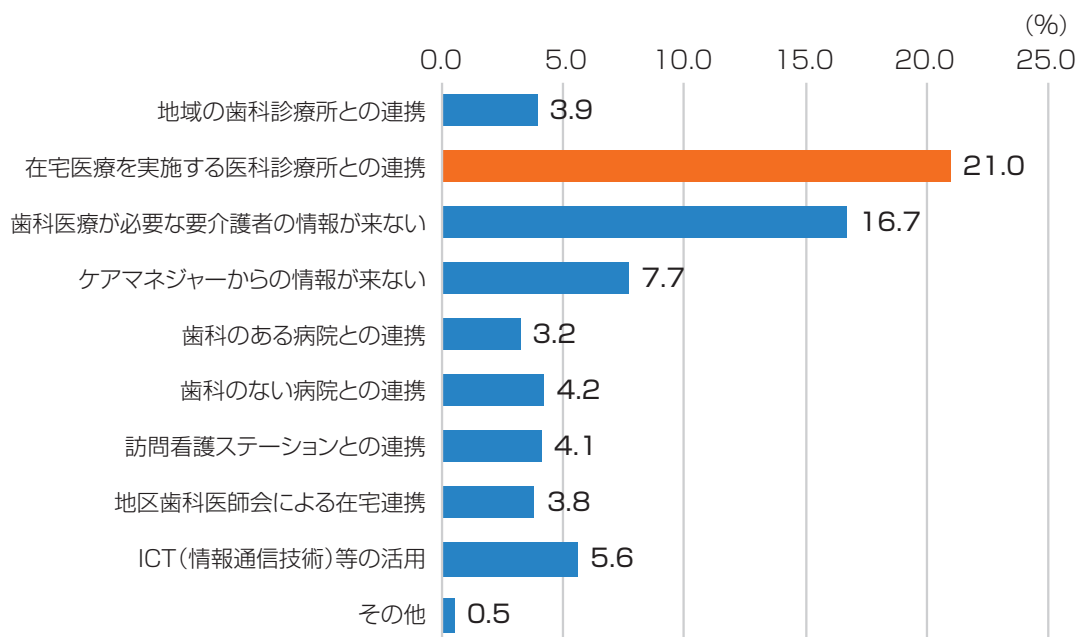


4. 歯科訪問診療提供状況における課題（重複回答）

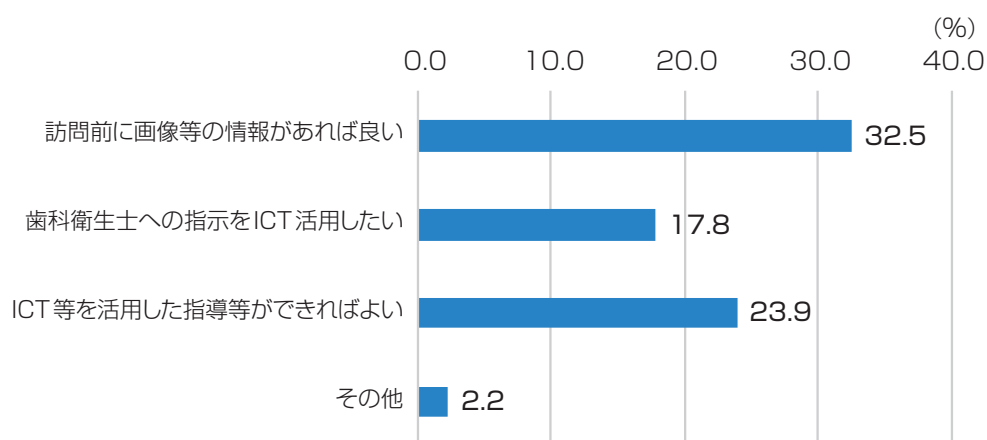


5. 歯科訪問診療提供状況における課題

* 4のうち最もあてはまるもの（無回答を除く）



6. ICT 活用について（重複回答）



【在宅調査追加分析】

調査時期：令和3(2021)年10月～12月

調査対象者：令和元(2019)年12月時点で
在宅療養支援歯科診療所1または2の
届け出のある歯科診療所

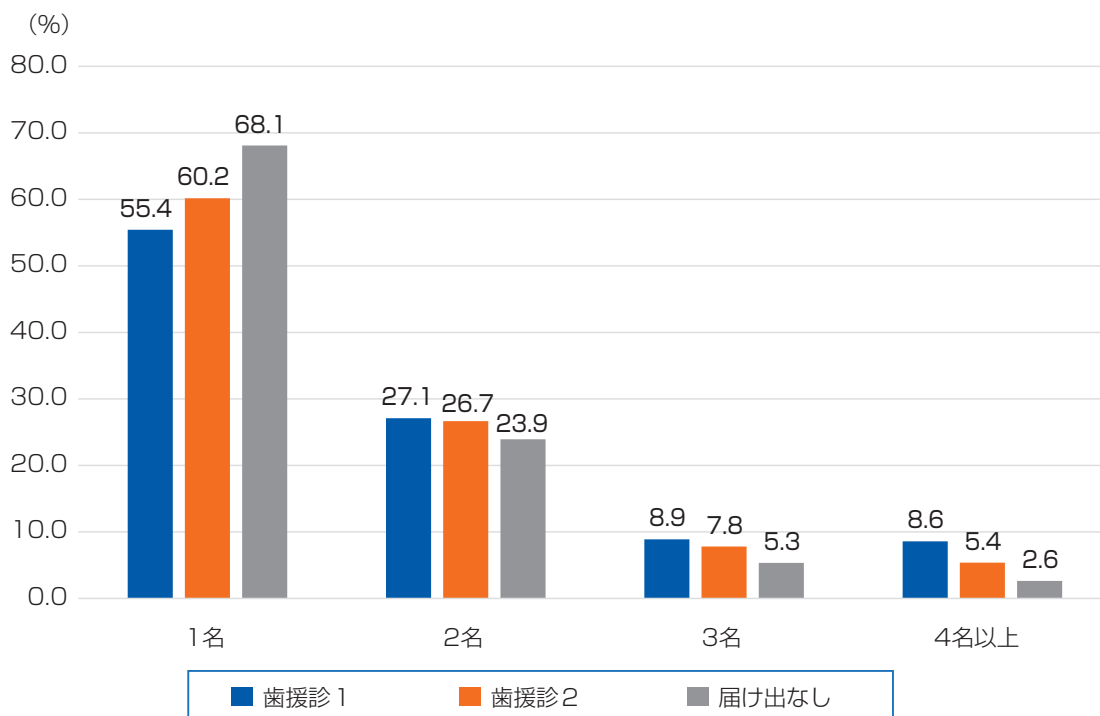
発送数 10,991施設

有効回答数 5,970施設
有効回答率 54.3%

歯援診1または2の届出あり
4,603施設 (77.1%)

歯援診1または2の届出なし
1,367施設 (22.9%)

図1. 歯援診届け出状況別の常勤歯科医師数の分布



【在宅調査追加分析】

図2. 歯援診届け出状況別の常勤歯科衛生士数の分布

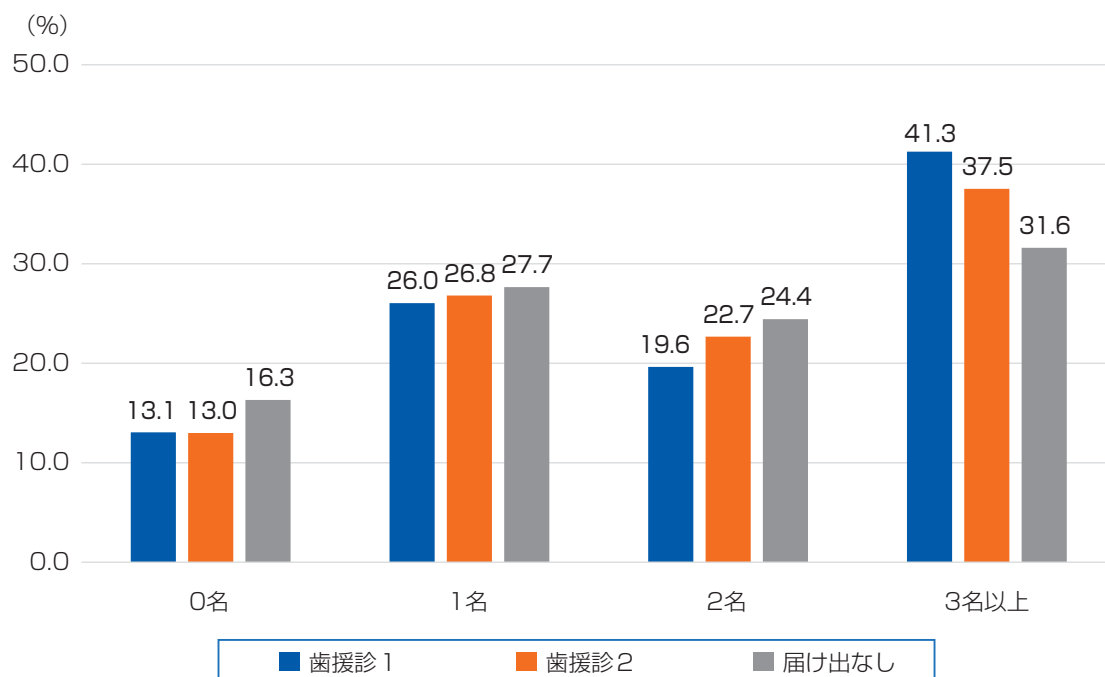
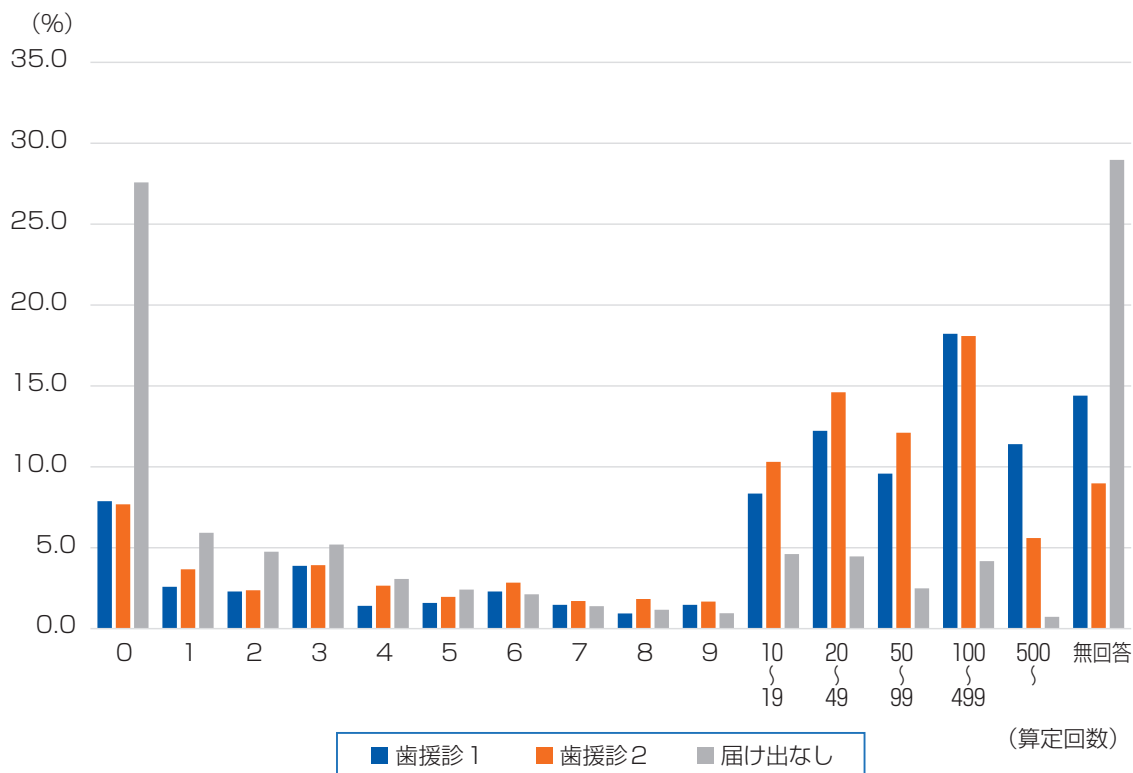


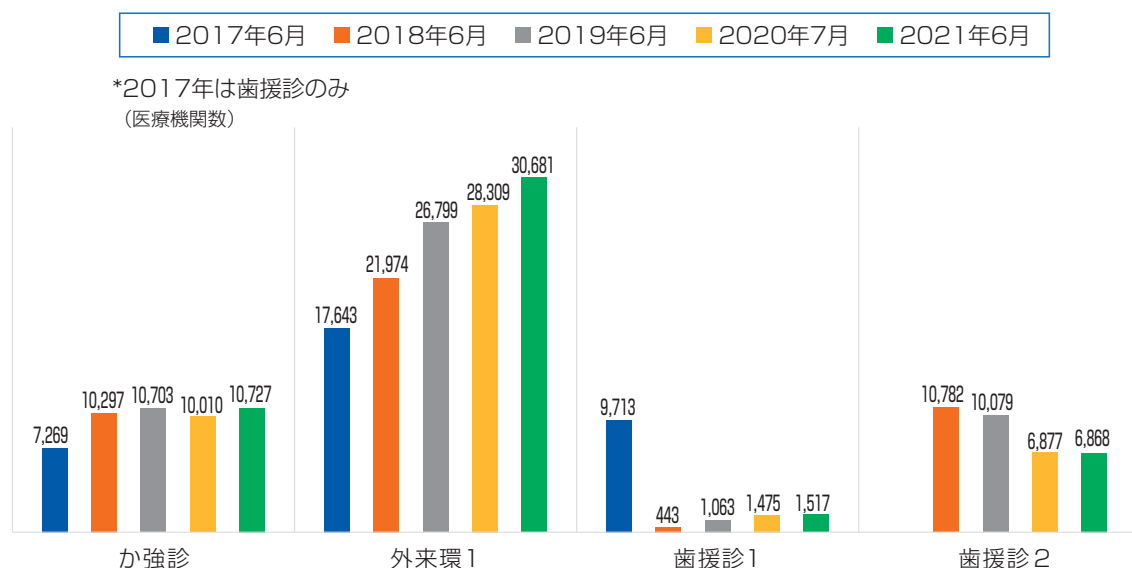
図3. 歯援診届け出状況別の歯科訪問診療1と2の合計算定回数割合の分布

(令和3年4月から6月の3か月間)



【参考資料】

歯科診療所における施設基準届け出状況



2020年以降の在宅療養支援歯科診療所2の届出数の減少が顕著

日本歯科総合研究機構資料

各都道府県における歯援診1・2の増減率

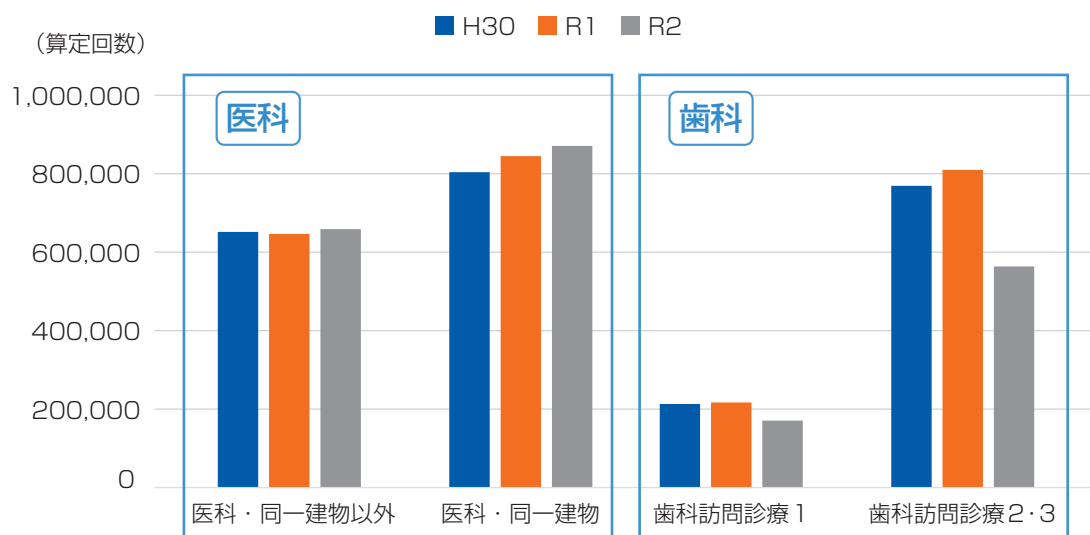
(令和元(2019)年および令和3(2021)年12月の比較)

	歯援診1		増減率	歯援診2		増減率
	2019年	2021年	(%)	2019年	2021年	(%)
北海道	29	37	127.6	339	260	76.7
青森県	8	12	150.0	82	54	65.9
岩手県	10	15	150.0	158	93	58.9
宮城県	14	20	142.9	110	79	71.8
秋田県	8	9	112.5	84	60	71.4
山形県	4	3	75.0	137	94	68.6
福島県	3	5	166.7	63	47	74.6
茨城県	33	38	115.2	108	82	75.9
栃木県	8	12	150.0	59	48	81.4
群馬県	12	13	108.3	85	60	70.6
埼玉県	34	61	179.4	374	262	70.1
千葉県	42	60	142.9	335	241	71.9
東京都	114	160	140.4	732	492	67.2
神奈川県	127	154	121.3	662	490	74.0
新潟県	16	29	181.3	215	98	45.6
富山県	5	7	140.0	69	50	72.5
石川県	7	8	114.3	60	30	50.0
福井県	2	2	100.0	48	30	62.5
山梨県	10	11	110.0	44	34	77.3
長野県	15	18	120.0	256	178	69.5
岐阜県	21	26	123.8	252	190	75.4
静岡県	17	27	158.8	315	165	52.4
愛知県	74	107	144.6	705	459	65.1
三重県	12	16	133.3	132	104	78.8
滋賀県	5	5	100.0	67	45	67.2
京都府	33	41	124.2	163	128	78.5
大阪府	157	200	127.4	954	667	69.9
兵庫県	53	69	130.2	594	380	64.0
奈良県	12	14	116.7	75	55	73.3
和歌山県	1	2	200.0	76	46	60.5
鳥取県	2	5	250.0	64	39	60.9
島根県	9	10	111.1	105	76	72.4
岡山県	15	18	120.0	149	123	82.6
広島県	51	65	127.5	230	172	74.8
山口県	13	15	115.4	150	98	65.3
徳島県	5	8	160.0	181	111	61.3
香川県	15	21	140.0	89	64	71.9
愛媛県	16	18	112.5	145	108	74.5
高知県	6	7	116.7	46	29	63.0
福岡県	79	100	126.6	458	324	70.7
佐賀県	8	10	125.0	149	103	69.1
長崎県	19	24	126.3	187	160	85.6
熊本県	18	28	155.6	234	171	73.1
大分県	4	6	150.0	79	58	73.4
宮崎県	7	7	100.0	106	66	62.3
鹿児島県	9	12	133.3	153	103	67.3
沖縄県	6	7	116.7	34	28	82.4
全国	1,168	1,542	132.0	9,912	6,854	69.1

日本歯科総合研究機構資料

【参考資料】

在宅医療に関する算定数の経年推移



令和2年（コロナ禍）における在宅歯科医療の減少が顕著

社会医療診療行為別統計より作成
日本歯科総合研究機構

集計結果

【設問1】施設の概要（令和3年9月30日現在）

1. 都道府県別有効回答数及び有効回答率

都道府県	有効回答数	有効回答率 (%)	都道府県	有効回答数	有効回答率 (%)
北海道	174	47.7	滋賀県	40	55.6
青森県	64	71.1	京都府	120	61.5
岩手県	101	60.5	大阪府	551	50.0
宮城県	73	59.3	兵庫県	270	42.1
秋田県	73	79.3	奈良県	50	57.5
山形県	80	57.1	和歌山県	56	72.7
福島県	41	62.1	鳥取県	35	53.0
茨城県	78	55.7	島根県	72	63.2
栃木県	43	64.2	岡山県	109	67.3
群馬県	62	63.9	広島県	137	49.3
埼玉県	198	48.9	山口県	92	57.9
千葉県	195	52.3	徳島県	103	55.7
東京都	395	47.2	香川県	47	45.2
神奈川県	377	48.1	愛媛県	85	53.8
新潟県	156	68.4	高知県	34	66.7
富山県	44	59.5	福岡県	282	52.9
石川県	43	64.2	佐賀県	87	56.5
福井県	30	61.2	長崎県	134	65.4
山梨県	29	53.7	熊本県	150	60.0
長野県	168	62.5	大分県	55	68.8
岐阜県	152	55.7	宮崎県	55	50.0
静岡県	183	55.5	鹿児島県	91	56.5
愛知県	429	55.4	沖縄県	22	55.0
三重県	89	61.8	無回答	16	—
			総 数	5,970	54.3

2. 開設地区

	施設数	割合 (%)
政令指定都市	1,408	23.6
東京都区部	262	4.4
それ以外	3,735	62.6
無回答	565	9.5

3. 開設主体

	施設数	割合 (%)
個人	3,712	62.2
医療法人	2,125	35.6
その他	76	1.3
無回答	57	1.0

4. 管理者の年齢

	施設数	割合 (%)
20・30代	262	4.4
40代	1,126	18.9
50代	1,685	28.2
60代	2,128	35.6
70代以上	754	12.6
無回答	15	0.3

5. 管理者の性別

	施設数	割合 (%)
男性	3,612	60.5
女性	413	6.9
無回答	1,945	32.6

6. 在宅医療を開始した時期

	施設数	割合 (%)
20年以上前	2,109	35.3
6～19年前	2,721	45.6
1～5年前	878	14.7
1年以内	19	0.3
無回答	243	4.1

7. 従事者数

(名)

		平均値	中央値	最大値
常勤	歯科医師	1.7	1	118
	歯科衛生士	2.5	2	48
	歯科技工士	0.3	0	15
	歯科助手及び事務職員	2.0	1	40
非常勤	歯科医師	1.1	0	160
	歯科衛生士	1.6	1	29
	歯科技工士	0.1	0	10
	歯科助手及び事務職員	1.1	0	28

8. 専門職を雇用する施設数および割合

	施設数	割合 (%)
看護師	171	2.9
言語聴覚士	34	0.6
管理栄養士	150	2.5
その他	198	3.3

9. 将来の継承の予定

	施設数	割合 (%)
すでに継承	561	9.4
後継者（候補者）はいるが継承は未定	2,802	46.9
予定なし	2,259	37.8
その他	316	5.3
無回答	32	0.5

10. 令和3年9月末時点での届け出施設基準（重複回答）

	施設数	割合 (%)
在宅療養支援歯科診療所 1	1,701	28.5
在宅療養支援歯科診療所 2	3,163	53.0
（集計）在宅療養支援歯科診療所 1または2	4,603	77.1
かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所	3,765	63.1
歯科診療特別対応連携加算	1,088	18.2
総合医療管理加算（歯管の加算）及び歯科治療時医療管理料	2,750	46.1
歯科訪問診療料の注13に規定する基準（歯訪診）	2,763	46.3

11. 令和3年9月末時点で歯援診1,2とも届け出していない理由（重複回答）

* 10で歯援診にチェックがなく歯訪診（注13）にチェックのあった792施設

	施設数	割合 (%)
過去1年間の歯科訪問診療1・2算定回数が10回に満たない	551	69.6
歯科衛生士がいない	27	3.4
新型コロナウイルス感染症の影響で訪問診療が減少した	109	13.8
多職種連携会議や施設等への技術的助言等の実績が不足	191	24.1
他の歯科医療機関等との歯科訪問診療の連携実績回数が5回に満たない	321	40.5
栄養サポートチーム等の連携加算の算定がない	224	28.3
退院時共同指導料などの算定がない	222	28.0
その他	56	7.1

12. 令和3年4月から9月末における在宅歯科医療の実施状況

	施設数	割合 (%)
実施	4,987	83.5
実施なし	932	15.6
無回答	51	0.9

13. 令和3年4月から9月末に在宅歯科医療を実施していない理由（重複回答）

* 12で在宅歯科医療の実施の無かった932施設の回答

	施設数	割合 (%)
依頼がない	720	77.3
コロナで実施していない	185	19.8
コロナでキャンセルがあった	90	9.7
その他	55	5.9

14. 令和3年4月から9月末の在宅歯科医療の実施件数の増減（コロナ禍前との比較）

	施設数	割合 (%)
減少した	2,952	49.4
増加した	415	7.0
変化なし	2,423	40.6
無回答	180	3.0

【設問2】 歯科訪問診療の算定回数

令和元年および令和3年の4月から6月の歯科訪問診療の算定回数

* 算定回数がすべて無回答の調査票を除いたn=5,091の平均値

(平均値：回)

	4月		5月		6月	
	平成31年	令和3年	令和元年	令和3年	令和元年	令和3年
歯科訪問診療1（20分未満含む）	17.0	17.3	16.7	15.7	17.3	17.5
歯科訪問診療2（20分未満含む）	30.5	31.0	30.5	28.0	30.9	31.5
歯科訪問診療3（20分未満含む）	24.2	24.6	24.1	22.9	24.8	25.2
初再診料による歯科訪問診療	13.4	14.2	13.3	12.9	13.6	14.4
歯科疾患在宅療養管理料（歯在管）	17.9	17.5	18.0	16.5	18.2	17.5
訪問歯科衛生指導料（1人）	2.1	2.0	2.0	1.8	2.1	2.0
訪問歯科衛生指導料（2～9人）	5.9	5.9	6.2	5.1	6.1	5.7
訪問歯科衛生指導料（それ以外）	25.0	25.9	25.3	23.8	25.8	26.4
居宅療養管理指導費（歯科医師）	22.5	24.3	22.4	23.3	22.8	24.8
居宅療養管理指導費（歯科衛生士）	30.4	32.4	30.4	30.8	30.9	33.1

【設問3】 令和3年4月から9月末における歯科訪問診療の実績

1. 訪問先（重複回答）

	施設数	割合 (%)
患者宅（居宅）	4,207	70.5
介護保険施設	2,745	46.0
サービス付き高齢者住宅	1,865	31.2
病院	1,668	27.9
認知症グループホーム	1,446	24.2
障害者福祉施設	268	4.5
その他	514	8.6

2. 依頼元（重複回答）

	施設数	割合 (%)
もともとの外来患者やその家族	4,253	71.2
介護支援専門員（ケアマネジャー）	2,916	48.8
介護保険施設	2,694	45.1
病院	1,518	25.4
医科診療所	740	12.4
行政（市町村）	337	5.6
訪問看護ステーション（看護師）	787	13.2
歯科医師会	1,652	27.7
障害者福祉施設	432	7.2
その他	242	4.1

3. 最も多い依頼元（無回答を除く）

	施設数	割合 (%)
もともとの外来患者やその家族	410	6.9
介護支援専門員（ケアマネジャー）	358	6.0
介護保険施設	576	9.6
病院	110	1.8
医科診療所	17	0.3
行政（市町村）	6	0.1
訪問看護ステーション（看護師）	9	0.2
歯科医師会	104	1.7
障害者福祉施設	34	0.6
その他	68	1.1
無回答	4,278	71.7

4. 歯科訪問診療1か所にかかるおおよその往復の移動時間

	施設数	割合 (%)
15分以内	1,452	24.3
15～30分	2,703	45.3
30～60分	1,181	19.8
60分以上	88	1.5
その他	53	0.9
無回答	493	8.3

5. 歯科訪問診療を行う際の通常の人数

	施設数	割合 (%)
1名	778	13.0
2名	3,459	57.9
3名以上	1,263	21.2
無回答	470	7.9

6. 歯科訪問診療の訪問者の帯同パターン

	施設数	割合 (%)
歯科医師のみ	736	12.3
歯科医師と歯科衛生士	4,100	68.7
歯科医師とその他の職種	323	5.4
その他	318	5.3
無回答	493	8.3

7. 在宅患者を受け入れる後方支援の機能を持つ病院歯科の有無

	施設数	割合 (%)
ある	3,343	56.0
なし	1,813	30.4
無回答	814	13.6

8. 令和3年4月から9月末における病院歯科への患者紹介の有無

	施設数	割合 (%)
紹介あり	967	16.2
紹介無し	3,876	64.9
無回答	1,127	18.9

9. 紹介した病院歯科での対応および体制

* 8で紹介ありの回答施設を対象

	施設数	割合 (%)
病院歯科入院での対応	626	10.5
病院歯科の訪問での対応	144	2.4
開放型病院歯科での対応	127	2.1
うち共同治療あり	47	0.8
うち登録医制あり	58	1.0
その他	65	1.1

【設問4】新型コロナウイルス感染症の影響と今後の地域での歯科訪問診療提供

1. 新型コロナウイルス感染症の影響

令和2年3月から令和3年9月末までの状況（重複回答）

	施設数	割合 (%)
新型コロナウイルス感染症患者からの歯科訪問診療の依頼があった	75	1.3
自宅療養者から歯科訪問診療のキャンセルがあった	1,570	26.3
介護保険施設スタッフから歯科訪問診療のキャンセルがあった	2,507	42.0
病院等から歯科訪問診療のキャンセルがあった	1,118	18.7
歯科訪問診療の実施を取りやめた	1,023	17.1
新規の歯科訪問診療の依頼が減少した	1,928	32.3
歯科訪問診療時間をできるだけ短縮した	720	12.1
20分要件があることで負担になった	753	12.6
特に変化はなかった	1,236	20.7
その他	199	3.3

2. 新型コロナウイルス感染症の影響

感染拡大以前の状況と令和3年9月時点での比較（重複回答）

	施設数	割合 (%)
歯科訪問診療の実施件数は減少した	3,013	50.5
歯科訪問診療の実施件数は増加した	399	6.7
歯科訪問診療の実施件数は変わらない	2,080	34.8
歯科訪問診療に費やす時間は減少した	1,141	19.1
歯科訪問診療に費やす時間は増加した	454	7.6
歯科訪問診療に費やす時間は変わらない	2,339	39.2
訪問患者の口腔内は悪化した人が多い	1,601	26.8
訪問患者の口腔内はあまり変化していない	2,058	34.5
訪問先の誤嚥性肺炎等が増えた	418	7.0
訪問先の誤嚥性肺炎等は変わらない	1,679	28.1
その他	179	3.0

3. 将来の歯科訪問診療提供の意向

	施設数	割合 (%)
今後も実施したい	4,729	79.2
できれば縮小したい	763	12.8
その他	298	5.0
無回答	180	3.0

4. 歯科訪問診療提供状況における課題（重複回答）

	施設数	割合 (%)
地域の歯科診療所との連携	1,621	27.2
在宅医療を実施する医科診療所との連携	3,648	61.1
歯科医療が必要な要介護者の情報が来ない	2,272	38.1
ケアマネジャーからの情報が来ない	1,877	31.4
歯科のある病院との連携	1,467	24.6
歯科のない病院との連携	1,908	32.0
訪問看護ステーションとの連携	2,229	37.3
地区歯科医師会による在宅連携	1,406	23.6
ICT（情報通信技術）等の活用	2,575	43.1
その他	164	2.7

5. 歯科訪問診療提供状況における課題

* 4のうち最もあてはまるもの（無回答を除く）

	施設数	割合 (%)
地域の歯科診療所との連携	230	3.9
在宅医療を実施する医科診療所との連携	1,251	21.0
歯科医療が必要な要介護者の情報が来ない	995	16.7
ケアマネジャーからの情報が来ない	459	7.7
歯科のある病院との連携	194	3.2
歯科のない病院との連携	253	4.2
訪問看護ステーションとの連携	243	4.1
地区歯科医師会による在宅連携	226	3.8
ICT（情報通信技術）等の活用	334	5.6
その他	32	0.5
無回答	1,753	29.4

6. ICT活用について（重複回答）

	施設数	割合 (%)
訪問前に画像等の情報があれば良い	1,939	32.5
歯科衛生士への指示をICT活用したい	1,061	17.8
ICT等を活用した指導等ができればよい	1,429	23.9
その他	130	2.2

調查票

「在宅療養支援歯科診療所における 在宅歯科医療に関する調査（お願い）」

*本調査は令和元年12月時点で在宅療養支援診療所1および2を各厚生局へ届け出されている歯科診療所を対象とし、在宅歯科医療の提供状況等を把握する調査です。従って現時点（令和3年10月時点）で届け出されていない歯科診療所も含まれますが、継続していない理由等も調査させていただきたくご協力お願いいたします。本調査では個人が特定されることはありません。調査結果は適切に管理し、診療報酬改定等必要な政策提言等に活用させていただきます。なお、調査票のご返信により、本調査への参加に同意をいただいたものといたします。

何卒ご協力のほどよろしくお願いいたします。

*特に注意書きのない場合は、令和3年9月30日時点での状況をご回答ください。

*該当する部分に☑もしくはご記入ください。

*本調査で使用している在宅歯科医療には「歯科訪問診療」「訪問歯科衛生指導」や「居宅療養管理指導」等を含みます。

***令和3年10月20日**までにご返送お願いいたします。

【問い合わせ先】

〒102-0073 東京都千代田区九段北4丁目1番20号
 日本歯科医師会 日本歯科総合研究機構
 Tel : 03-3262-9346 / Fax : 03-3262-8810
 E-mail : tsuneishi_mi@jda.or.jp

【設問1】貴施設の概要について（令和3年9月30日現在でご回答ください）

①貴施設の所在地

1 都道府県名

2 あてはまるもの（☑は一つだけ）（1 政令指定都市 2 東京都区部 3 それ以外）

②開設主体（☑は一つだけ）（1 個人 2 医療法人 3 その他）

③管理者の年齢（ 20・30代 40代 50代 60代 70代以上）

性別（ 男性 女性）

④在宅医療を開始した時期（☑は一つだけ）

（1 20年以上前 2 6～19年前 3 1～5年前 4 1年以内）

⑤従事者数

常勤

非常勤

1 歯科医師（院長含む）

名

名

2 歯科衛生士

名

名

3 歯科技工士

名

名

4 歯科助手及び事務職員

名

名

5 専門職種名

⇒具体的職種（ 看護師 言語聴覚士 管理栄養士

その他（ ）

⑥将来の継承の予定（☑は一つだけ）

1 すでに継承している

2 後継者（候補者）はいるが継承は未定

3 継承の予定なし

4 その他

⑦令和3年9月末時点での届け出施設基準（あてはまるものすべてに☑）

- 1 在宅療養支援歯科診療所1
- 2 在宅療養支援歯科診療所2
- 3 かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所
- 4 歯科診療特別対応連携加算
- 5 総合医療管理加算（歯管の加算）及び歯科治療時医療管理料
- 6 歯科訪問診療料の注13に規定する基準（歯訪診）

⑧令和3年9月末時点で歯援診1、2とも届け出していない理由（あてはまるものすべてに☑）

- 1 過去1年間の歯科訪問診療1・2算定回数が10回に満たないため
- 2 歯科衛生士がいないため（退職したため）
- 3 新型コロナウイルス感染症の影響で歯科訪問診療実施件数が減少したため
- 4 地域における多職種連携に係る会議や施設等への技術的助言等の実績が不足しているため
- 5 他の歯科医療機関との歯科訪問診療に関する連携実績回数が5回に満たないため
- 6 栄養サポートチーム等連携加算の算定がないため
- 7 退院時共同指導料、退院前在宅療養指導管理料、在宅患者連携指導料又は在宅患者緊急時等カンファレンス料の算定がないため
- 8 その他

⑨令和3年4月から9月末時点の半年間に在宅歯科医療を実施しましたか？（☑は一つだけ）

- 1 実施した
- 2 実施していない → 実施していない理由
あてはまるものすべてに☑してください
ア 依頼がない
イ コロナで実施していない
ウ コロナで先方からキャンセルされた
エ その他

⑩令和3年4月から9月末の在宅歯科医療の実施件数はコロナ禍前と比較するとどう変化しましたか。（☑は一つだけ）

- 1 減少した
- 2 増加した
- 3 変化なし

【設問2】令和元年および令和3年の4月から6月の歯科訪問診療の算定回数をご記入ください。

それぞれ算定のべ回数	4月		5月		6月	
	令和元年	令和3年	令和元年	令和3年	令和元年	令和3年
歯科訪問診療1（20分未満含む）						
歯科訪問診療2（20分未満含む）						
歯科訪問診療3（20分未満含む）						
初再診料による歯科訪問診療						
歯科疾患在宅療養管理料（歯在管）						
訪問歯科衛生指導料（1人）						
訪問歯科衛生指導料（2～9人）						
訪問歯科衛生指導料（それ以外）						
居宅療養管理指導費（歯科医師）						
居宅療養管理指導費（歯科衛生士）						

【設問3】 令和3年4月から9月末における歯科訪問診療の実績についてご記入ください。

①歯科訪問診療料を算定した訪問先に☑をしてください。(あてはまるものすべてに☑)

- | | |
|--|--|
| 1 <input type="checkbox"/> 患者宅（居宅） | 2 <input type="checkbox"/> 介護保険施設 |
| 3 <input type="checkbox"/> サービス付き高齢者住宅 | 4 <input type="checkbox"/> 病院 |
| 5 <input type="checkbox"/> 認知症グループホーム | 6 <input type="checkbox"/> その他（下記に具体的にご記入ください） |
| 7 <input type="checkbox"/> 障害者福祉施設 | |

②歯科訪問診療の依頼はどこから来ますか？（あてはまるものすべてに☑）

- | | |
|---|---|
| 1 <input type="checkbox"/> もととの貴院の外来患者やその家族 | 2 <input type="checkbox"/> 介護支援専門員（ケアマネジャー） |
| 3 <input type="checkbox"/> 介護保険施設 | 4 <input type="checkbox"/> 病院 |
| 5 <input type="checkbox"/> 医科診療所 | 6 <input type="checkbox"/> 行政（市町村） |
| 7 <input type="checkbox"/> 訪問看護ステーション（看護師） | 8 <input type="checkbox"/> 歯科医師会 |
| 9 <input type="checkbox"/> 障害者福祉施設 | 10 <input type="checkbox"/> その他（下記に具体的にご記入ください） |

上記のうち最も多いものの番号

③歯科訪問診療1か所にかかるおおよその往復の移動時間はどのくらいですか？（☑は一つだけ）

- | | |
|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 1 <input type="checkbox"/> 15分以内 | 2 <input type="checkbox"/> 15～30分 |
| 3 <input type="checkbox"/> 30～60分 | 4 <input type="checkbox"/> 60分以上 |
| 5 <input type="checkbox"/> その他 | |

④歯科訪問診療を実施する際は通常は何名で訪問しますか？

また訪問者のパターンはどれでしょうか？（各々☑は一つ）

- | | | | |
|---------------------------------|---|---|--|
| 1 <input type="checkbox"/> 1名 | } | → | ア <input type="checkbox"/> 歯科医師のみ |
| 2 <input type="checkbox"/> 2名 | | | イ <input type="checkbox"/> 歯科医師と歯科衛生士 |
| 3 <input type="checkbox"/> 3名以上 | | | ウ <input type="checkbox"/> 歯科医師とその他職種 |
| | | | エ <input type="checkbox"/> その他（下記に具体的にご記入ください） |

⑤在宅患者を受け入れる後方支援の機能を持つ病院歯科はありますか？ ある なし

またこの期間（令和3年4月から9月末）で患者紹介を実施しましたか？

- | | | | |
|---------------------------------|---|---------|--|
| 1 <input type="checkbox"/> 紹介あり | → | 病院歯科の体制 | ア <input type="checkbox"/> 病院歯科入院での対応 |
| | | | イ <input type="checkbox"/> 病院歯科の訪問での対応 |
| | | | ウ <input type="checkbox"/> 開放型病院歯科での対応 |
| | | | → <input type="checkbox"/> 共同治療あり |
| | | | <input type="checkbox"/> 登録医制あり |
| | | | エ <input type="checkbox"/> その他（下記に具体的にご記入ください） |

2 紹介なし

【設問4】 新型コロナウイルス感染症の影響と今後の地域での歯科訪問診療提供について

①令和2年3月から令和3年9月末までであてはまるものすべてに☑を入れてください。

- 1 新型コロナウイルス感染症患者からの歯科訪問診療の依頼があった
- 2 自宅療養者から歯科訪問診療のキャンセルがあった
- 3 介護保険施設スタッフから歯科訪問診療のキャンセルがあった
- 4 病院等から歯科訪問診療のキャンセルがあった
- 5 歯科訪問診療の実施を取りやめた
- 6 新規の歯科訪問診療の依頼が減少した
- 7 歯科訪問診療時間をできるだけ短縮した
- 8 20分要件があることで負担になった
- 9 特に変化はなかった
- 10 その他

②新型コロナウイルス感染拡大以前の状況と現時点（令和3年9月）を比較して、あてはまるものすべてに☑を入れてください。

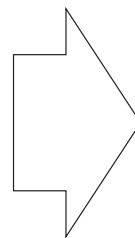
- 1 歯科訪問診療の実施件数は減少した
- 2 歯科訪問診療の実施件数は増加した
- 3 歯科訪問診療の実施件数は変わらない
- 4 歯科訪問診療に費やす時間は減少した
- 5 歯科訪問診療に費やす時間は増加した
- 6 歯科訪問診療に費やす時間は変わらない
- 7 コロナ以前と比較して訪問する患者さんの口腔内は悪化した人が多い
- 8 コロナ以前と比較して訪問する患者さんの口腔内はあまり変化していない
- 9 コロナ以前と比較して、訪問先の誤嚥性肺炎等が増えた
- 10 コロナ以前と比較して、訪問先の誤嚥性肺炎等是不変わる
- 11 その他

③将来的に歯科訪問診療提供についてどのように考えますか。（☑は一つだけ）

- 1 今後もできるだけ歯科訪問診療を実施したい
- 2 出来れば縮小したい
- 3 その他

④貴院周辺の歯科訪問診療提供状況における課題やICT（情報通信技術）への期待について、あてはまるものを選んでください。（あてはまるものすべてに☑）

- 1 地域の歯科診療所との連携
- 2 在宅医療を実施する医科診療所との連携
- 3 歯科医療が必要な要介護者の情報が来ない
- 4 ケアマネジャーからの情報が来ない
- 5 歯科のある病院との連携
- 6 歯科のない病院との連携
- 7 訪問看護ステーションとの連携
- 8 地区歯科医師会による在宅連携
- 9 ICT（情報通信技術）等の活用
- 10 その他



左記のうち最もあてはまるものの番号

歯科訪問診療のICT（情報通信技術）活用についてあてはまるものすべてに☑を入れてください

- ア 訪問前に画像等の情報があれば良い
- イ 歯科衛生士への指示をICT活用したい
- ウ ICT等を活用した指導等ができればよい
- エ その他

⑤その他 在宅歯科医療についてのご意見をご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

『在宅療養支援歯科診療所における在宅歯科医療に関する調査』報告書
—令和3年9月調査—

令和4年3月

調査・発行 公益社団法人日本歯科医師会
日本歯科総合研究機構
〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-20
TEL 03 (3262) 9346

印刷所 一世印刷株式会社
〒161-8558 東京都新宿区下落合2-6-22
